

入院のご案内

GUIDE FOR ADMISSION



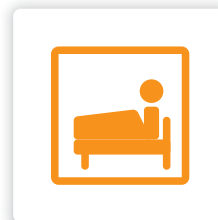
入院前に

➤ P06



入院について

➤ P08



病室・病棟に
ついて

➤ P09



入院生活に
ついて

➤ P11



退院について

➤ P13



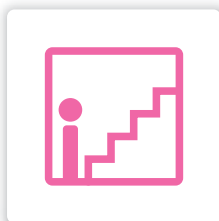
入院費に
ついて

➤ P14



その他ご案内

➤ P15



フロアガイド

➤ P16



アクセスマップ

➤ 裏表紙



社会福祉法人 恩賜 済生会支部
福井県済生会病院

安全で安心な医療を受けるための 患者・家族の 8か条

私たち病院職員は、すべての方が安全で安心な医療を受けていただくことを願い、細心の注意を払って日々業務に取り組んでおります。

しかし、医療行為（検査・治療・手術等）には何らかの危険性が伴います。

また、薬剤による副作用や治療のために内服を中断したことにより、病状に影響が出る場合もあります。

当院では、患者さんおよびご家族の方に、ご自身が受ける医療の危険性についても、できるだけ理解いただきたいと考え、医療に積極的に参加していただくための8か条を推進し、医療安全活動に取り組んでいます。

第1条 分からないことがある場合は質問する

- 診断・検査・治療などで分からないことは、遠慮なく医師または看護師にお聞きください。
＊ 医師の前にすわるとうまく自分の思いを伝えられないことがよくあります。質問したいことをあらかじめ紙に書いておくとういでしょう。

第2条 できれば2人以上で説明を聞く

- 医師からの説明は、できれば患者さんお一人ではなくご家族の方と一緒にお願いします。そうすることで理解がさらに深まります。
- 担当医から詳しい説明を聞きたい時は、原則、平日8時15分～17時15分の時間でご希望の日時を看護師にお伝えください。説明日時の調整をさせていただきます。

第3条 意思表示は明確にしておく

- 救命医療が最優先されますが、その中で患者さんご自身の意思表示が明確かつ有効な場合は、その意思を尊重します。
- 患者さんご自身に意思表示がある場合は、医師または看護師にお伝えください。（輸血に関すること、ドナーカード、人工呼吸器の使用など）
- ご本人の意思表示が不明の場合は、ご家族の方のご希望をお聞きします。

第4条 患者さん・お薬・輸血の間違いを防ぐ

- すべての入院患者さんに患者認識リストバンドを着用していただきます。
- 職員がお名前の確認をした際は、ご自身からフルネームで氏名を名乗ってください。
- 点滴ボトル、内服薬、輸血など、ご自身の氏名や血液型が書かれているものについては、間違いがないかご確認ください。

第5条 転倒・転落などの危険を防ぐ

- 入院生活では、転倒・転落の危険が高くなります。
- 『転倒・転落防止へのご協力とお願い』(p04-05)をお読みいただき、ご協力をお願いします。
- 危険が予想される場合は、ご家族の方に付添いなどのご協力をお願いすることがあります。

第6条 感染防止

- 当院では、感染対策ガイドラインに従って医療行為をしています。
- 病院には、抵抗力の弱い患者さんや重症の患者さんなど、さまざまな状態の方がおられます。ご本人、ご家族の方にも手洗いと病室の前にあるアルコール性手指消毒剤での消毒、マスク着用など感染防止のご協力をお願いします。
- 病室は療養の場であり、また感染防止のためにも他の病室への出入りはご遠慮ください。

第7条 セカンドオピニオン(他病院の医師の意見)を聞く

- ご自身の診断や治療について他病院の医師の意見を聞きたい場合は、主治医またはよろず相談外来にご相談ください。予約や必要書類の準備は当院でいたします。
※ 詳しくは『よろず相談外来』(南館1階)で、お尋ねください。

第8条 相談窓口

- 当院では様々な相談に対応させていただく『よろず相談外来』を設置しています。専門のスタッフが対応いたします。

転倒・転落防止へのご協力とお願い

病院での生活環境は、それまで住みなれた家庭とは異なります。その生活環境の変化に、病気やけがによる体力や運動機能の低下が加わり、思いもかけない転倒・転落事故が起こることが少なくありません。

日本医療機能評価機構における医療事故内容の報告では、医療機関で発生する医療事故の約30%が転倒・転落事故です。その中で、約半数は患者さんがトイレに行く際に発生しています。

転倒・転落による骨折は、高齢者の寝たきりの原因になるので、特に注意が必要です。

安全で快適な入院生活を過ごしていただくために、患者さんおよびご家族の方にも転倒や転落防止へのご協力をお願いいたします。

1 転倒・転落事故が起こりやすい要因とは

患者さん自身の要因

- 病状を理解できず無理に動こうとする時
- 入院により認知症の症状が悪化した時
- 足腰の筋力が低下している時
- ナースコールを押さなかった時

環境による要因

- 床の濡れなどで滑りやすい時
- 床頭台やオーバーテーブルなど、動くものにつかまって立ち上がる時
- 段差や物につまずいた時

2 事故防止のためにご協力をお願いします

これまでに転倒・転落があった場合は、その情報を看護師にお伝えください。病状によっては、鎮静剤を使用したり、身体抑制をお願いすることがあります。

* 患者さんの安全のために、身体抑制をお願いする場合は、ご本人およびご家族の方に、ご相談いたします。

3 病院内での転倒・転落防止のために



スリッパやサンダルはやめましょう

スリッパやサンダルは、脱げやすく、思わぬ所でつまずいたりしやすいので、脱げにくく滑らない履物を履きましょう。



手すりや杖を利用しましょう

廊下や階段は手すりを使って移動しましょう。
大丈夫だと思っても、体力は落ちています。



ベッドから起き上がる時や夜トイレに行く時は、足元に注意しましょう

ベッドから起き上がる時、特にトイレに行く時は、足元に十分注意しましょう。
枕元の明かりをつけて移動しましょう。



寝つきをよくする薬を飲んでいる時は注意しましょう

寝つきをよくする薬を飲むと、体に力が入らない時があります。
寝る支度を済ませてから飲みましょう。



車椅子のブレーキがかかっているのを確認してから移動しましょう

車椅子のブレーキがかかっていないと、車椅子が動いて危険です。

車椅子のフットペダルを上げてから乗り降りしましょう

車椅子のフットペダルの上に乗ってしまうと、車椅子が倒れてしまい、一緒に転倒する恐れがあります。



床は濡れていないか、段差はないか確認して歩きましょう

床が濡れていると滑りやすく危険です。配膳車の周囲やトイレ、洗面所などの水回りでは特に注意しましょう。



少しでも不安な時は看護師に相談しましょう

少しでも不安な時は、ナースコールを押しましょう。

入院前に

1 お持ちになるもの



入院セット・オムツセットのご案内

入院セット・オムツセットを日額料金でご利用いただけるサービスを行っています。ご利用の方はお申込みください。

セットを利用されない方は、パジャマ、タオル、バスタオルをご準備ください。なお、手術の際は病院指定の衣類を着用していただきます（検査の際は必要時）。



日用品

- ☐ 下着類
(入院セットのBセットをご利用の方は不要)
- ☐ ティッシュペーパー
- ☐ イヤホン（4人部屋の場合）
- ☐ 履物（脱げにくく、滑らないもの）
- ☐ 運動靴（リハビリをする場合）
- ☐ 時計（必要な方） * ゴミ箱は不要です。



その他

- ☐ 診療カード
- ☐ マイナンバーカード
(マイナ保険証)
- ☐ 健康保険証・各種受給者証
- ☐ 介護保険証（お持ちの方）
- ☐ 入院に必要な書類
- ☐ おくすり手帳
- ☐ 現在服用中の薬など
※治療や検査までの間に薬を飲み始めたり、薬が変更になった場合はご連絡ください。
- ☐ 眼鏡・コンタクトレンズ・入れ歯のケースなど
※病院では加湿器・毛布の貸出しは行っておりません。ご希望の方は各自お持ちください。
- ☐ 母子手帳（小児科入院の場合）



洗面用具

- ☐ 歯みがきセット ☐ 入浴石けん・シャンプー類
- ☐ 洗面器（必要な方） ☐ 電気ひげそり
※カミソリは持ち込み禁止です。
※ドライヤーは、各病棟スタッフセンターにございます。



食事用品

- ☐ 蓋付きコップ（プラスチック製などの割れないもので高さ10cm程度のもの）※給湯機の給湯口の高さは15cmです。
- ☐ スプーン ※お箸は食事と一緒に提供されます。お粥食などの際、スプーンが必要な方はご持参ください。

- 手術を受けられる方は、上記以外にも必要物品がありますのでスタッフにお尋ねください。
- 寝具（布団・枕）は病院で準備したものを使用していただきます。シーツは週1回定期的に交換します。それ以外の交換には洗濯代の負担をお願いする場合があります。
- 日用品・洗面用具・食事用品は、本館1階コンビニで購入できます。
- 緊急入院時は病棟にて、入院セット・日用品セットの購入も可能です。
- 持ち物は最小限にしてください。

持ち物についてのお願い

- 入院中は、症状により自己管理が困難になる場合があるため、原則、**はさみやナイフ・カミソリ・ライター・マッチなどの危険物の持ち込みを禁止します。**
- 持ち物には記名いただき、自己管理をお願いします。**入れ歯や補聴器などを破損・紛失された場合、病院は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。**
- 陶製やガラス製の急須や湯のみ、花瓶などは、割れると危険です。プラスチック製などの割れにくいものをご準備ください。
- 盗難防止のため、多額の現金や貴重品の持ち込みはご遠慮ください。
- 酒類の持ち込みはご遠慮ください。

2 お願いしたいこと



駐車場について

入院患者さんの専用駐車場はありません。公共交通機関等でお越しください。



禁煙について

当院では、禁煙を治療の一環として推進しています。

喫煙は、さまざまながん、肺気腫・慢性気管支炎・喘息、心筋梗塞、脳梗塞、胃十二指腸潰瘍、流産・早産、歯周病など数多くの病気の原因となっており、糖尿病、高血圧、動脈硬化などを悪化させる要因でもあります。また、これらの病気に対する治療の効果を低下させ、回復を遅らせます。禁煙はすべての治療の前提であり、禁煙を推進することは医療機関としての責務です。当院では禁煙教室 / 外来において禁煙のお手伝いをさせていただいております。お気軽にスタッフにご相談ください。

次のことを
お守りください。

- 病院建物内・駐車場を含む敷地内及び、周辺地域においても禁煙です。
- タバコ（電子タバコ、アイコスなどの加熱式タバコを含む）を病院内に持ち込まないでください。
- 禁煙をお守りいただけない場合は、不本意ながら原則退院していただくことになりますのでご承知おきください。



手術を受けられる方へ

安全に手術を受けていただくために、次のことをお守りください。

- 感染予防のために、うがい・手洗いをしてください。
- 歯に支障がある場合は主治医または看護師にお知らせください。
- 外しにくい指輪、マニキュア、ジェルネイル、スカルプチュア（付け爪）、つけまつ毛、まつ毛エクステーションは、入院前に外してください。
- 手足の爪を短く切っておいてください。
- 手術当日、入れ歯・コンタクトレンズ・貴金属類（時計・指輪・ピアスなど）は外してください。
- 手術当日、ひげそりをしてください。お化粧をしないでください。
- 手術後には麻酔の影響でしばらくの間、気管や肺に痰がたまりやすくなります。特にたばこを吸っている人は、吸っていない人に比べて肺の働きが低下し、肺炎を起こしやすくなります。安全に手術を受けるために、手術の4～8週間前（最低2週間）前から完全禁煙してください。
- 手術前に予防接種を受けると手術ができない場合があります。主治医または看護師にご相談ください。



お化粧について

入院中は、顔の色や爪の色を見ることで、健康状態を確認しています。また、必要な医療機器（モニター類）を指先にはめていただくことがあります。そのため、化粧やマニキュア、ジェルネイル、スカルプチュア（付け爪）等は入院前に外してきてください。

入院について

1 手続き方法



ご来院されたら

- ① 指定された場所（南館 1 階 入退院センター・時間外受付・各科外来）にお越しください。（p16 フロアガイド参照）
- ② 入院予約票、診療カード、マイナンバーカード（マイナ保険証）、入院同意書、保険証、各種受給者証などを提出してください。（時間外受付では入院予約票のみご提示ください）
- ③ 担当者が、病棟へご案内いたします。

＊ やむを得ない理由で入院できない場合や入院時間が遅れる場合は、すみやかに各診療科へご連絡ください。



病棟では

- ① 病棟スタッフが病室へご案内いたします。
- ② 病棟スタッフに、外来にてお渡しした書類、現在服用中の薬などを提出してください。
- ③ 病棟看護師が入院までの経過をおうかがいします。

2 患者さんへのお願い



- 療養にあたって必要な制約をお願いする場合がありますのでご理解ください。
- 当院では、次のような迷惑行為があった場合には、診療不可能と判断し、強制的に退院をお願いする場合があります。患者さんの安全を守り、診療を円滑に行うと共に、最善の医療を提供するためにも、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

- ① 他の患者さんや職員のプライバシーおよび病院内における個人情報侵害している場合。（病室、病院内において無断で撮影や録音すること、SNS 等に投稿することはご遠慮ください）
- ② 他の患者さんや病院スタッフに暴力行為やセクシャルハラスメントがあった場合、もしくはそのおそれが強い場合。
- ③ 大声、暴言または脅迫的な言動により、他の患者さんに迷惑を及ぼした場合、あるいは医療従事者の業務を妨げた場合。
- ④ 病院の機器・備品・設備等を故意に破損させた場合。
- ⑤ 危険物および酒類を院内に持ち込まないことについて協力を得られない場合。（危険物：はさみ、カッター、ナイフ、カミソリ、ライター、マッチ等）
- ⑥ 病院敷地内での禁煙を守っていただけない場合。
- ⑦ 病院側の規則や病院スタッフからの指示に従っていただけない場合、または他の患者さんの治療に支障をきたす場合。
- ⑧ 1～7 以外の迷惑行為があった場合。

- 職員への心遣いは固くお断りしています。

病室・病棟について

1 病室について

	個室 A	個室 B	個室 C	個室 D	4 人部屋
病棟	本館のみ	本館・南館	本館のみ	本館のみ	本館・南館
個室利用料金	16,500 円	7,700 円	6,600 円	5,500 円	なし
トイレ	●	●	●		
バス	●	● (本館のみ)			
シャワー	●	●			
キッチン	●				
冷蔵庫 (保冷库)	●	●	●	●	●
テレビ	無 料	カード式	カード式	カード式	カード式
床頭台		●	●	●	●
洗面	●	●	●	●	共 同
ロッカー	●	●	●	●	●

* 病室については、できる限りご希望にそえるよう配慮いたしますが、場合により希望されていた病室をご準備できないことがありますのでご了承ください。

また、病状、治療、看護に応じて病室を移動していただく場合もありますのでご協力ください。

* 個室利用料金は1日あたりの金額です。午前0時を起点として計算することになっているため、1泊すると2日分、2泊すると3日分のご請求となります。

* 病棟の特殊性によりこの限りではありません。



個室 A



個室 B



個室 C



4 人部屋



テレビ

テレビカードでご覧いただけるテレビが全床に設置してあります。テレビの持ち込みはご遠慮願います。

大部屋では同室者の迷惑にならないように、必ずイヤホンを使用してください。

● テレビカード販売機：各病棟の談話ホールに 1,000 円、3,000 円用の販売機が設置してあります。カードは 1,000 円分で約 22 時間使用できます。

● テレビカード精算機：時間外出入口及び本館 1 階正面玄関に設置してあります。



保冷库

● 全床に設置してあります。料金は無料です。

● 冷却はできません。冷たいものを「保冷」する目的でご使用ください。

● 庫内にもものを詰め込みすぎると保冷機能が低下します。



セーフティーボックス

貴重品はお預かりできません。

貴重品は床頭台に備え付けてあるセーフティーボックスをご利用ください。

必ず施錠し、鍵はご自身で管理してください。退院する際は、鍵は必ず元あった位置へ取り付けてお帰りください。

* 盗難などの責任は負いかねます。できる限り貴重品の持ち込みはご遠慮ください。

2 病棟について



給湯

各病棟の湯沸室に給茶機が設置してあります。



ランドリー

各病棟に洗濯機と乾燥機が設置してあります（各1回100円、テレビカードでも利用できます）。洗剤をご準備ください。



共同浴場

一般浴室には浴槽・シャワーがあります。病棟によって一般浴室がない場合がありますので、詳細については病棟看護師にお尋ねください。



電子レンジについて

防火管理上、患者さんや付き添いの方の共有の場所には電子レンジは設置しておりません。（病棟スタッフセンターまでお問い合わせください）

3 集中治療室 (ICU・HCU) ・ 家族待合室



集中治療室・家族待合室は本館3階にあります。

- 手術や緊急入院時は、看護師がご案内いたしますので、ご家族の方は家族待合室でお待ちください。
- 面会については集中治療室にご確認ください。

* ICU・HCU 入口のインターホンでお呼びください。

4 脳卒中センター (SCU)



脳卒中センターは本館5階にあります。

- 面会については脳卒中センターにご確認ください。

* SCU 入口のインターホンで病棟スタッフをお呼びください。

5 周産期センター



周産期センターは南館3階にあります。

- 面会については周産期センターにご確認ください。

* 周産期センター入口のインターホンで病棟スタッフをお呼びください。

6 愛の家 済生（緩和ケア病棟）



「愛の家 済生」に入院ご希望の方は、主治医または看護師へご相談ください。

- 面会については「愛の家 済生」にご確認ください。

入院生活について

1 食 事



入院中のお食事は、患者さんお一人おひとりの年齢・身長・体重・病状に合わせて作られています。なお、食物アレルギーは対応できますが、嗜好への対応は困難となりますので、ご了承ください。

- 患者さんに安全でおいしい食事をお召し上がりいただくために、当院では保温・保冷配膳車を使用した適温給食や、福井県の「食品衛生自主管理プログラム認証」を取得して衛生管理に努めています。さらに、四季折々の福井県産食材を使った「地産地消メニュー」や「行事食」も取り入れています。
- 食事時間は次の通りです。

朝食 午前 7 時 30 分から 昼食 正午から 夕食 午後 6 時から

2 お 薬



- 現在服用されているお薬があれば、おくすり手帳と共に看護師にお渡してください。
- 薬剤師が薬の効能・副作用などを説明しますので、お気軽にご相談ください。
- 医療費抑制のため、国をあげてジェネリック医薬品（後発医薬品）の使用を推進しています。当院でも一部のお薬を変更していますのでご理解をお願いします。
- 入院中のお薬は、診療科や処方別に一包化包装しています。ただし、薬の種類によっては一包化包装のご希望に添えないことがございますので、ご了承ください。

3 入 浴



入浴は主治医の許可が必要です。
場所・時間については、各病棟看護師にお尋ねください。
ドライヤーは各病棟にあります。看護師にお尋ねください。

4 点灯・消灯



点灯 午前 6 時 消灯 午後 9 時

5 外出・外泊



外出・外泊をする場合は、主治医の許可が必要です。ご希望の方は、お早めに医師または看護師にご相談ください。

6 付き添いについて



付き添いは、当院では原則必要ありません。

しかし、患者さんがおだやかな気持ちで療養できると考えられるときや病状によっては、医師の許可を得てご家族の方などが付き添うことができます。

ご希望の方は病棟師長にご相談ください。（ご家族の方の食事は、本館1階レストラン・コンビニをご利用ください。また寝具については、貸寝具が利用できますので、病棟スタッフにご相談ください）

7 面会について



- 面会については院内掲示または当院ホームページをご確認ください。
- 患者さんの状態の状況により、面会をお断りする場合があります。
- 大部屋の方は談話ホールをご利用ください。
- 隣室の迷惑になりますので、大声での会話はご遠慮ください。

- 入院時に入院を伏せるかどうかの確認を看護師がいたします。
- 入院を伏せることを希望される場合や、診療のために面会謝絶となった場合には、病院としては「入院患者名簿に載っていません」と対応します。お問い合わせがあった場合には、「ご家族に確認してください」と対応しますので、面会を個別に許可される方には、ご本人かご家族より直接、病室をお伝えください。

8 電話のご利用



携帯電話

- 病室ではマナーモードに設定してください。
- 病室内や廊下での通話は、他の患者さんのご迷惑になりますので、談話ホールをご利用ください。



公衆電話

- 病室には 電話はありませんので、公衆電話をご利用ください。
- 公衆電話は、病棟談話ホール（本館6～8階）、外来（本館1階）に設置してあります。

9 インターネットのご利用



- ご自分のパソコンなどでインターネットを利用したい場合は、病棟において Wi-Fi によるインターネット接続サービスをご利用いただけます。
- 南館 1 階「メディカル情報サロン」の常設のパソコンをご利用ください。
＊ 常設のパソコンの設定変更はしないでください。

10 退院に向けた支援



- 当院は急性期病院で、入院治療後に症状が安定した患者さんには、地域包括ケア病棟への転棟や退院をお願いしています。地域包括ケア病棟では、ご自宅や介護施設等への退院に向けた医療や支援を行っています。また、転院が必要な場合は、できる限りのご要望に沿って、転院先の病院をご紹介します。

11 退院後の生活



- 病棟の退院調整看護師やケアマネジャーと連携をとりながら、話し合いの場をもち、患者さんやご家族が安心して退院できるよう、入院期間中からお手伝いします。
- 退院後の生活に不安がありましたら、遠慮なく病棟スタッフまでお声かけください。

退院について



- 退院後の注意点や次回受診について、看護師が説明に伺います。お薬や診療カードなど必要なものを受け取り、ご確認ください。
- 退院は、午前中にお願いいたします。

入院費について

1 入院診療費



- 入院診療費は、厚生労働省で定められた診療報酬規程に従って計算します。
- 個室等の利用（特別な療養環境の提供）にあたっては、個室利用料金を別途加算いたします。料金は「病室について」（p09）をご参照ください。
- 高額療養費制度については、別紙をご参照ください。ご不明な点がございましたら、病棟事務職員またはよろず相談外来にてお尋ねください。

2 無料低額診療事業



当院は社会福祉法に基づき、無料低額診療事業を行っております。
低所得世帯の方や長期にわたる病気やけがなどで、お支払いが難しい方は、医療費の減免を受けられる場合がありますので、よろず相談外来へご相談ください。

その他、分割払いなどのお支払い相談にも応じていますので、医療費にお困りの方は、よろず相談外来へお気軽にご相談ください。医療費以外のご相談にも応じていますので、詳しくは p15 をご参照ください。

3 お支払いについて



- 入院費は毎月月末に締め切ります。「診療費請求書」（翌月 10 日頃に発行）を病室まで病棟事務職員がお持ちします。退院時または請求書が届きましたら、すみやかにお支払いください。（休日の場合や都合により 2 ～ 3 日遅くなる場合があります）
- 当院は「DPC 対象病院」となっており、厚生労働省が策定した包括支払方式を採用しております。詳しいことをご知りたい方は、病棟事務職員にお尋ねください。
- お支払いは、本館 1 階お支払い窓口もしくは自動支払機で、次の時間内にお願いいたします。（振り込みも可）
受付時間：午前 8 時 30 分～午後 5 時 月～金（祝日除く）
尚、上記時間以外は、時間外受付でお支払いいただけます。
＊クレジットカードがお使いいただけます。
(VISA・MASTER・JCB・DC・AMERICAN EXPRESS・UFJ・NICOS)

4 各種診断書・証明書等



- 保険会社等への診断書・証明書が必要な場合は、本館 1 階⑧番「書類受付窓口」にてお申し込み下さい。
受付時間：午前 8 時 30 分～午後 5 時 月～金（祝日除く）
- 入院中の方は退院日が決定した後にお申し込み下さい。

その他のご案内

1 よろず相談外来

午前 8 時 30 分～午後 5 時 月～金（祝日除く）



医療ソーシャルワーカーが無料でご相談をお受けいたします。

- 医療費、生活費の心配
- 無料低額診療事業
- 退院後の療養に関する相談
- かかりつけ医・転院先の紹介
- 介護保険サービス・障害福祉サービスの紹介
- 長期療養が必要な患者さんの就労に関するご相談
- 当院で受けている診療についての意見・相談
- セカンドオピニオン（別の医師からの第二の意見）
- 診療情報の開示（カルテ開示）
- 感染に関する相談
- 医療安全に関する相談

2 集学的がん診療センター「がん相談支援センター」 ／肝疾患センター「肝疾患相談支援室」

午前 8 時 30 分～午後 5 時 月～金曜日（祝日除く）



「がん医療・肝疾患について知りたい」「がん・肝疾患と診断され治療法を選択しなければならない」など、患者さんやそのご家族の方々の様々な不安や悩みを専門の看護師や医療ソーシャルワーカーが無料で伺っています。

- がん・肝疾患の治療や副作用に関する相談
- 心配や不安に対する相談、家族に対する相談
- がん・肝疾患の予防や検診に関する相談
- 在宅療養・介護に関する相談
- 食事・日常生活に関する相談
- 患者さんの就労に関する相談
- 緩和ケア、緩和ケア病棟に関する相談
- 外見の変化に関する相談

* 予約制ではありませんが、事前にご連絡いただくと相談がスムーズです。

* 医師の関与が必要な場合は、セカンドオピニオン外来、または外来診療をお勧めすることがあります。（有料）

3 メディカル情報サロン

午前 9 時～午後 4 時 月～金曜日（祝日除く）



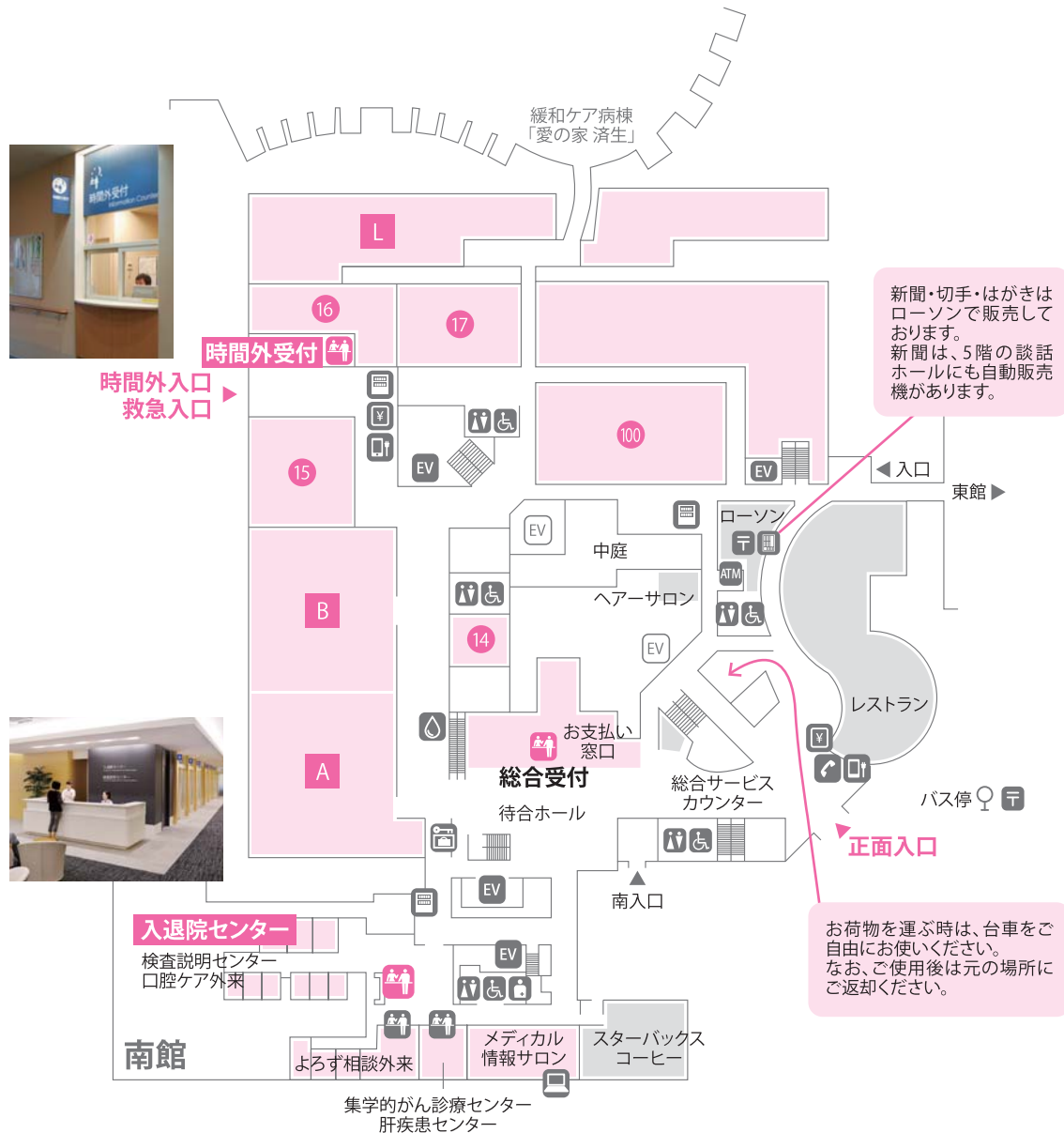
患者さんやご家族が、病気や治療法について理解を深め、安心して治療にのぞめるよう、必要な情報を調べることができる場所です。わかりやすい医学書・医療関係の図書・雑誌や小説などの一般書籍の閲覧ができます。また、インターネットを利用した医療情報の検索や、がんに関する DVD もご覧いただけます。図書の貸出やコピー等の対応もさせていただきますので、お気軽にご利用ください。

場所は南館 1 階です。どうぞお気軽にお越しいただきご相談ください。

フロアガイド

1階フロア

〔総合受付／総合サービスカウンター／各種窓口／診療各科〕



A B 内科・外科 総合外来

L 放射線治療センター

14 血液・尿検査

15 生理検査室／血管検査室

16 救急センター

17 内視鏡センター

100 画像診断センター

受付・窓口

トイレ

オストメイト対応トイレ

授乳室

EV 一般用エレベーター

EV 外来専用エレベーター

自動販売機

公衆電話

ATM 銀行ATM

テレビカードの精算機

ウォーターサーバー

コインロッカー

コピー機、インターネット等の利用

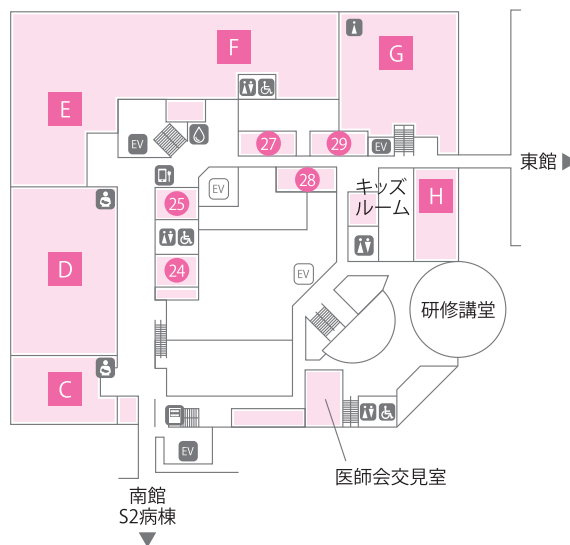
ポスト

新聞

携帯充電コーナー

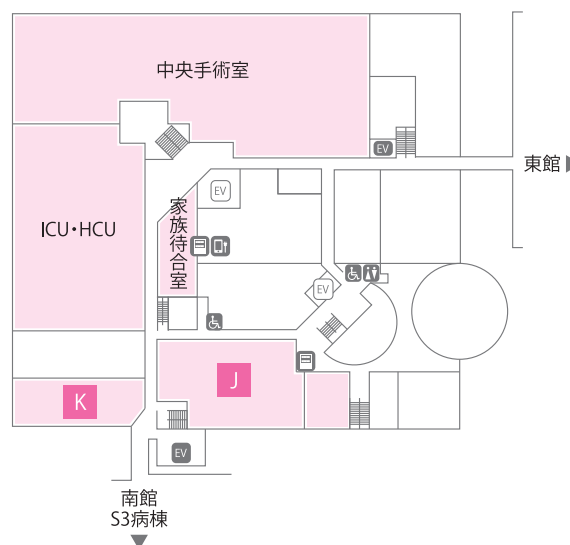
2階フロア 〔診療各科〕

- C** 小児科
- D** 泌尿器科／眼科
- E** 脳神経センター／耳鼻咽喉科・頸部外科
口腔外科
- F** 整形外科／皮膚科／生活習慣病外来
緩和ケア科
- G** 女性診療センター
- H** 産科
- 24** 血液・尿検査
- 25** 看護外来
- 27** 栄養相談室
- 28** なでしこルーム
- 29** X線TV室



3階フロア 〔診療各科／中央手術室／ ICU・HCU〕

- K** アメニティールーム 腫瘍内科・血液内科
- J** リハビリテーションセンター
こころの診療科



院内施設のご案内（営業時間のご案内）

施設名	営業時間
キャッシュコーナー（ATM）本館1階 ヘアーサロン前	月～金曜日 北陸銀行 7:00～21:00 セブン銀行 7:00～21:00 土・日・祝日 9:00～17:00
レストラン（レストランユアーズ水仙）本館1階 正面玄関横	月～金曜日 8:30～19:00（オーダーストップ 18:30） 土・日・祝日 休み
コンビニ（ローソン）本館1階 レストラン横	6:30～20:00（年中無休）
ヘアーサロン（まこと）本館1階 正面エレベーター横	月～金曜日 8:30～16:30 *かつらの対応もしています 土・日・祝日 休み
メディカル情報サロン 南館1階（詳しくはp15をご参照ください）	月～金曜日 9:00～16:00 土・日・祝日 休み
スターバックス コーヒー 南館1階	月～金曜日 8:00～19:00 土・日・祝日 9:00～17:00
いやしのサロン（アロマクラシカ）東館8階	月～金曜日 9:30～18:00 土曜日 10:00～17:00 日・祝日 休み

※ 営業時間の短縮等を実施している場合があります。各店舗にご確認ください。

当院では患者さんの個人情報の保護に万全の体制をとっています

当院では、患者さんの個人情報については下記の目的に利用し、その取扱いには万全の体制で取り組んでいます。なお、疑問などがございましたら担当窓口にお問い合わせください。

当院での患者さんの個人情報の利用目的

I. 院内での利用

1. 患者さんに提供する医療サービス
2. 医療保険事務
3. 入退院等の病棟管理
4. 会計・経理
5. 医療事故等の報告
6. 当該患者さんへの医療サービスの向上
7. 院内医療実習への協力
8. その他、患者さんに係る管理運営業務

II. 院外への情報提供としての利用

1. 他の病院、診療所、助産院、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携
2. 他の医療機関等からの照会への回答
3. 患者さんの診療等のため、外部の医師等の意見・助言を求める場合
4. 検体検査業務等の業務委託
5. ご家族等への病状説明
6. 保険事務の委託
7. 審査支払機関へのレセプトの提供
8. 審査支払機関または保険者への照会
9. 審査支払機関または保険者からの照会への回答
10. 事業者等から委託を受けた健康診断に係る、事業者等へのその結果通知
11. 医師賠償責任保険等に係る、医療に関する専門の団体や保険会社等への相談または届出等
12. 治験又は製造販売後臨床試験に係る調査及び支援業務の委託
13. その他、患者さんへの医療保険事務に関する利用

III. その他の利用

1. 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
2. 外部監査機関への情報提供
3. 医療の質の向上を目的とした院内外での研究および発表、全国的調査・研究へのデータ提供
4. 院内がん登録及び地域がん登録、疾病別がん登録、国立がん研究センターへの情報提供
(当院では、がん登録の精度向上のため外部機関へ患者情報の照会を行うことがあります)

- 1 上記のうち、他の医療機関等への情報提供について同意しがたい事項がある場合には、その旨を担当窓口までお申し出ください。
- 2 お申し出がないものについては、同意していただけたものとして取り扱わせていただきます。
- 3 これらのお申し出は、後からいつでも撤回、変更等を行うことができます。

理 念

患者さんの立場で考える

基本方針

- 濟生の心を実践する病院
- 地域の一員として信頼される病院
- 地域医療・がん医療・急性期医療・予防医療をリードする病院
- 変革してゆく病院
- ともに学び、活力溢れる病院



日本医療機能評価機構更新認定

当院は日本医療機能評価機構の認定病院。5年毎の更新審査をパスしています。



ISO9001 の認証取得

国際規格である ISO9001 の認証を取得。職員全員が一丸となり、質の向上に努めています。



アメリカ心臓協会 (AHA) 公認 BLS-ACLS トレーニングセンター

世界基準の心肺蘇生法 (BLS-ACLS) を教育・指導するトレーニングセンターとして、アメリカ心臓協会より認証を受けています。



ISO15189 の認定取得

臨床検査室の品質管理に特化した ISO15189 の認証を取得。検査の品質の向上に努めています。



平成 24 年度 日本経営品質賞 (大規模部門) 受賞

患者さんに安心・安全・快適な医療を提供するために実施してきた経営の質向上のための取り組みが評価され、平成 24 年度に日本経営品質賞 (大規模部門) を受賞しました。

〔診療指定〕 保険医療機関、国保療養取扱機関、労災指定医療機関、生活保護法指定医療機関、養育医療指定医療機関、結核予防法指定医療機関、障害者自立支援法による指定自立支援医療機関、原爆被害者一般疾病医療機関、救急指定病院、二次救急指定病院、自動車事故後遺障害短期入院協力病院、人間ドック実施指定施設、臨床研修指定病院、災害拠点病院、臓器提供 (摘出) 病院、がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、肝疾患診療連携拠点病院、地域周産期母子医療センター、へき地医療拠点病院、福井 DMAT 指定病院

快適病院宣言

当院では、皆さんに清潔で快適な環境のもとで療養していただき、一日も早くお元気になっていただくために禁煙を推進しています。建物内・駐車場を含む敷地内及び、周辺地域においても禁煙となっておりますので、何卒ご協力くださいますようお願いいたします。

*禁煙については p07 をご確認ください。





交通のご案内 福井駅前より JR 福井駅 西口バスターミナル5 番のりば
 病院玄関前「済生会病院停留所」
 北陸自動車道 福井インターチェンジより福井市街方面に約3分



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部
福井県済生会病院

不安な点や、不明な点がございましたら、お問い合わせください。

TEL 0776-23-1111 (代表)

〒918-8503 福井市和田中町舟橋 7 番地 1

URL <https://www.fukui-saiseikai.com>